

## コミュニティパーク事業対象箇所の審査内容

●応募状況 応募自治会は、下記のとおり3自治会、3公園の応募がありました。

- ① 吉分町東自治会から吉分児童公園
- ② 真弓2丁目自治会から真弓2丁目公園、真弓中央公園
- ③ 真弓3丁目自治会から真弓中央公園

●条件審査 公募の条件で対象公園を街区公園と限定していたため、真弓中央公園は、近隣公園であるため審査の対象から除外し、吉分町児童公園と真弓2丁目公園について審査しました。

●審査内容（吉分町児童公園と真弓2丁目公園について審査）

### 【生駒市審査】

#### ①地域連携について

- ・参加予想人数、参加団体について両者の差はないので、地域連携のポイントは同じ。

#### ②公園の課題解決について

- ・両者とも犬フン、ゴミ等の問題（両者とも定期的なゴミ清掃を実施）
- ・真弓2丁目公園は、立木による公園の防犯面を課題
- ・吉分児童公園は、雑草の繁茂の対策として自治会、老人会、子ども会が合同で年3回以上の草刈りが実施されている。その他、利用者の限定、利用場所の限定が課題

#### ③公園の育成について

両者ともワークショップを通じて、地域住民の相互理解を図り今後の利用や管理に取り組む意識が見受けられ、育成のポイントは同じ。

#### ④現地調査

（吉分児童公園）

- ・樹木について生育状況もやや問題があり、枯損により、樹木数が少なくなっている。
- ・非常に草刈りが困難な雑草の種類が茂っている。
- ・整った形状をしておらず、道路からのアクセスも決して優れていない。施設自体の老朽化もあり、改修すべき点も多いように思われる。

（真弓2丁目公園）

- ・ヒマラヤスギやトウカエデが大きく生長し、公園全体暗く感じられるようにも思われる。
- ・雑草などの状況については、問題はないように思われる。
- ・整形な土地形状で周囲が道路に囲まれ、平坦で公園の利用には、優れている。

### 【緑の市民委員会審査】

（委員会意見）

- ・雑草状況から吉分町児童公園は、利用が少ないため雑草が多いのでは。
- ・吉分町児童公園形が不整形のため使用場所が限定され、使われない場所は、雑草が多いのでは。
- ・吉分町児童公園は、第2阪奈道路のインターから近いので防犯上配慮する必要がある。
- ・吉分町児童公園は、使用者が限定されないこともあり、規制区域を設置して柵など設けたらよい
- ・吉分町児童公園は、荒れ果てたようなイメージがあり、真弓の方は綺麗であるため、公園を綺麗にするという意味からは吉分の方がいいと思う。
- ・真弓2丁目公園は公園としての完成度が高い。
- ・吉分町児童公園の方が手入れされていない状況で、住民による年3回ぐらいの草刈りは、特別でないが吉分町児童公園は法面が多く公園計画にやや問題があった気もする。整備するというでは、吉分町児童公園をしなければならない。
- ・真弓は少し暗いという提案があったが、大体高さ2m以下のひこばえを切れば、この問題は解決するのではないか。

### 【生駒市と緑の市民委員会による審査結果】

今回の審査では、今後の整備に主点を置き、現況の課題の多い公園を「地域の皆さんとともに」使いやすい公園となるよう整備し今後の管理・利用につながればという観点から、吉分町児童公園という選考しました。